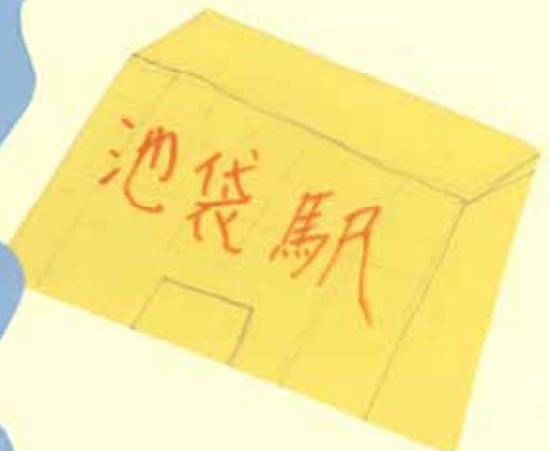


～古地図でたんけん!!

池袋の川を遡え!!



明有小学校
3年1組
志田真奈

目次 川はどこへ行ったの？

1 はじめに …… 1

2 池袋はすかもなの？ …… 3

2.1 昔の地図を調べる …… 3

2.2 池袋にあるすかも …… 4

2.3 川をさがせ！ …… 5

 ちょっと休み …… 7

3 川はどこへ行ったの？ …… 8

3.1 川のゆくえ …… 8

 ① 谷端川 …… 9

 ② 弦巻川 …… 10

 ③ 水窪川 …… 11

4 川あとをめぐると …… 12

4.1 川あとのサイン …… 13

4.2 川あとたんけん …… 14

 ① 谷端川 …… 15

 ② 弦巻川 …… 31

 ③ 水窪川 …… 38

5 おわりに …… 47

参考資料 …… 48



これは何でしょう？



1. はじめに

私は小学校の社会の授業で私たちの町のようすや地図の見方などについて勉強しました。そのことをお父さんに話すと、お父さんが小学生の時にもらった下じきを見せてくれました。お父さんは、私と同じ小学校に通っていたのです。お父さんのお父さん、お父さんのおじいちゃんも同じ小学校だったそうです。お兄ちゃんが開校10周年記念にもらった写真があったので、お父さんの下じきの写真と比べてみました。

お父さんがもらった下じき (昭和55年)

今は「期有小学校」ですが
当時は「天塚台小学校」でした。

近くの小学校と
比べたので
名前が変わりました





祝 開校10周年記念

豊島区立朋有小学校

平成25年11月2日



お兄ちゃんがもらったクリアファイルの写真(平成25年)

学木交のまわりのようすがちがっています。

ホムの住んでいるところが昔はどんなようすだったのかなと気になりました。お父さんは「サンシャインは昔刑務所だった」「昔は近くに川があった」などとおばあちゃんに聞いた事があるそうです。

刑務所があったなんて信じられない!!

川なんて今は近くはないのに...どこにあったんだろう?と思いました。そこで、ホムの町の様子をいろいろと調べてみる事にしました。

ホムのギモン

刑務所なんて本当にあったの?

川なんて本当に流れていたの?

2. 池袋はすがもなの？

2.1 昔の地図を調べる

図書館へ行ってみると、古い地図があったので私の家のまわりがどうだったか調べてみました。

今の地図



Googleマップより

私の家や
サンシャインの
あるところは、
「東池袋」なの...

昭和4年の地図



本当に
利務所が
あった!!

「西すがも」
になっている!!

「すがも」
利務所!?

昔は西すがも

だ、ただ!!

豊島区地域地図第4集より

2.2 池袋にあるすがも

すがも駅からはなれている池袋と大塚の間に、
たかさんの「すがも」を見つけました

西すがも公園



西すがも第三保育園



すがも



新馬

西すがも変電所



西すがも木橋



すがも中学校



西すがも中学校

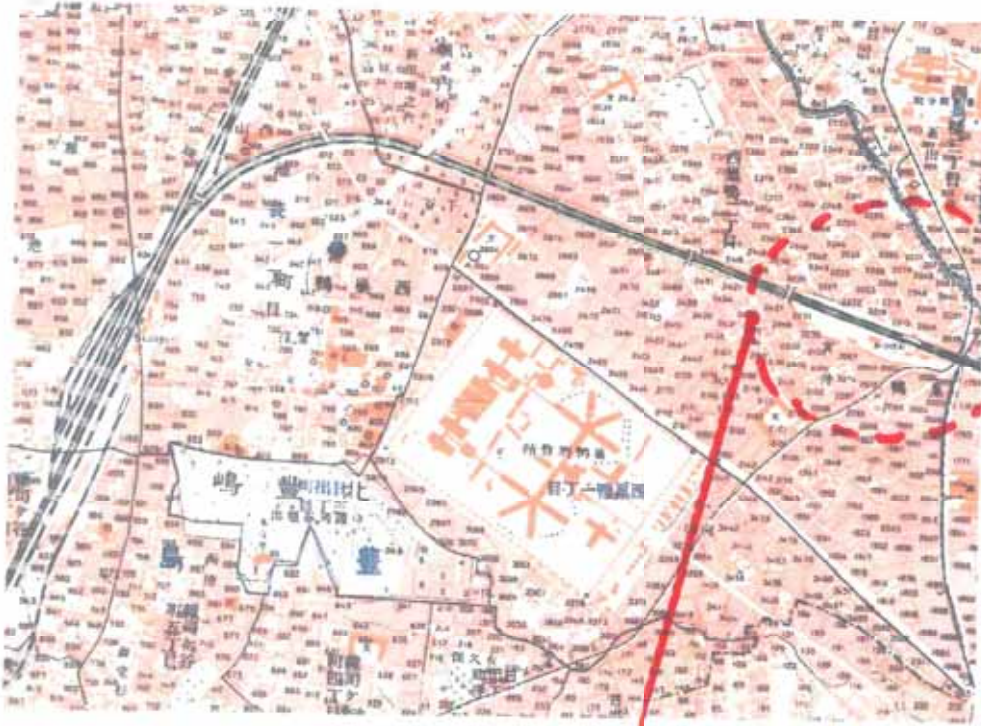


すがも警察署

昔、西すがも
だったから
なんだ!!

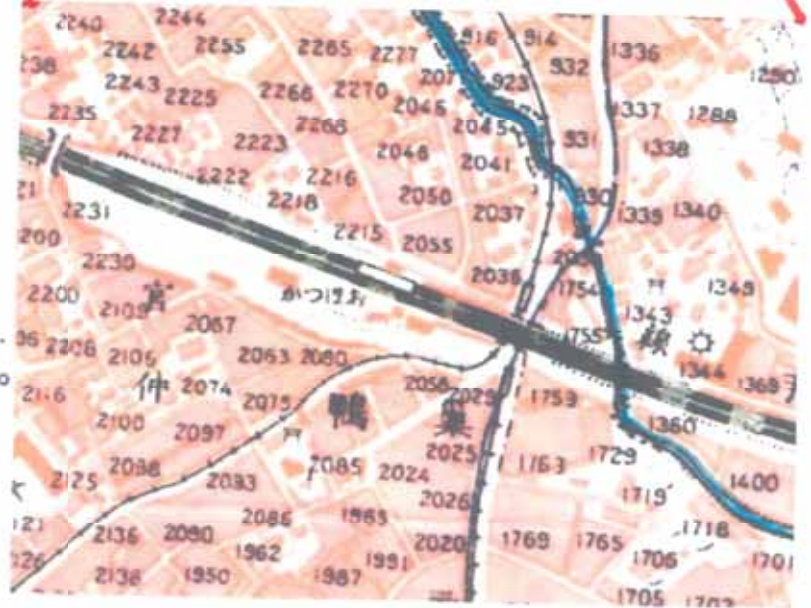
2.3 川をさがせ!!

刑務所が本当にあった事が分かったので、次は私の家の近くに川が流れていたのか、探してみました。

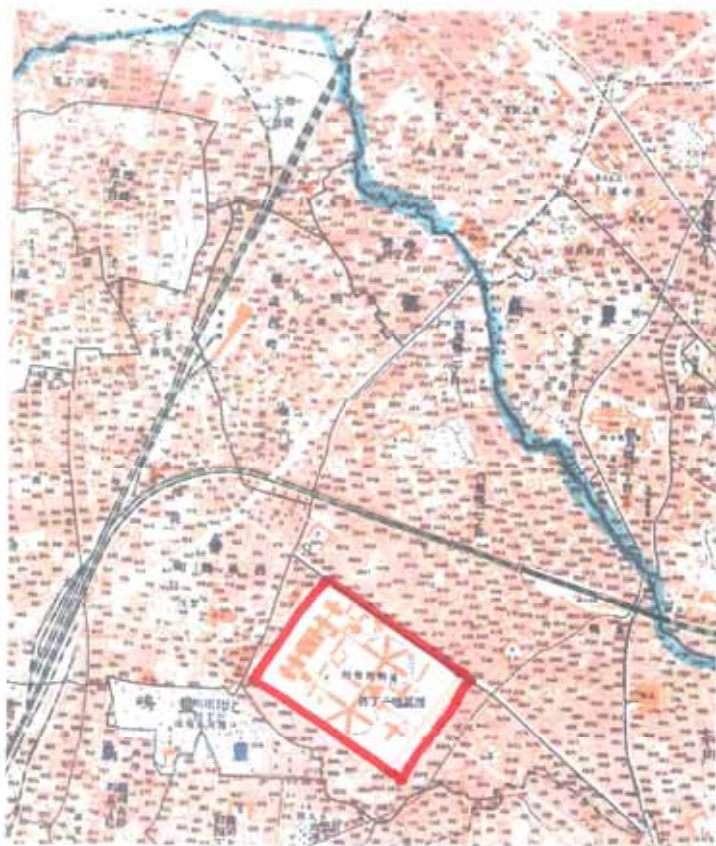


本当に
川があった!!

昭和4年の地図をよく見ると、大塚馬凡の近くに川がありました。



もっと広いはんいを地図で見ました。
 昔の地図では、犬塚馬尺の近くを流れている川が北西の方角から
 つながっているのがわかります。



豊島区地上或地図



Googleマップ

同じ場所を今の地図で見ると…どこにも川がありません!!
 昭和4年には板橋駅や下板橋駅の近くにも川が流れていたよう
 です。

この川はどこへ行ってしまったんだろう?

今はない。この川について調べてみようと思います!

大塚の北がわに南大塚!



豊島区
北大塚

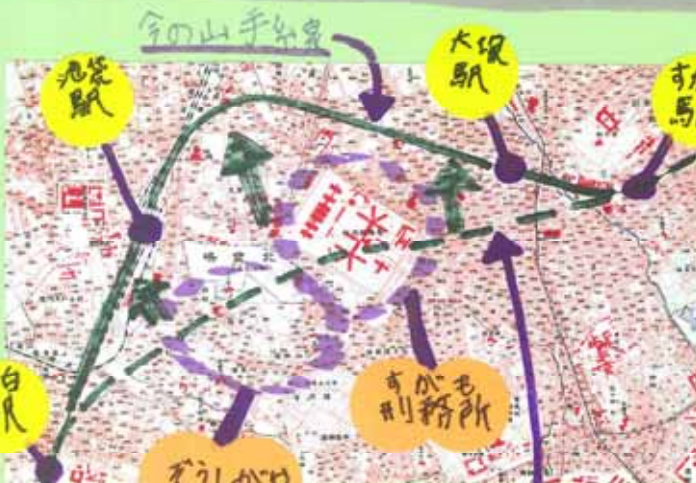
豊島区
南大塚

大塚区
大塚

豊島区防災マップ

地図を見ていたらふしぎな事に気がつきました。「大塚」の北がわに「南大塚」がありま言周べてみると、これも「築鴨井事務所」が関係あるそうです。

昔、山手線はまるくなかったそうです。これを丸くするために「豊島線」として目白とたばたをつなげる計画だったそうです。



今の山手線

大塚駅

すがき馬房

目白駅

ぞうしがや

すがも刑務所

ざいしょのよていの山手線

だけど目白とたばたをつなごうとするとその途中に「築鴨井事務所」やぞうしがやがあて、せんろを通せませんでした。刑務所をさけるために当時は駅でなかった池袋信号所を通、たばたにつなげたので池袋駅になってしまいました。大塚駅はもともとの計画では大塚区・大塚のあたりでした。



ここが出はっているのは理由があったんだ!!

大塚馬房が今の場所に行ったので大塚駅の南が南大塚北が北が北大塚になりました。昔は西すがもでお池袋はしてないなかで、キツネやタヌキが出るようなところだったそうです。刑務所が山手線をジャマしなければ、あんなに大きい馬房はありませんでした。

3. 川はどこに行ったの？

3.1 川のゆくえ

昔の地図で川になっていた場所に、今は川がありません。
それはなぜなのかを考えてみました。

予想 うめっちゃったのかな？ 川の水が土にすいてまわっちゃったのかな？

調べる 図書館へ行って調べてみると、私の家の近くに川が3本も流れていた事が分かりました!!

- ① 谷端川
- ② 弦巻川
- ③ 水窪川

これらの川について調べてみよう!



①谷端川

豊島区. 板橋馬車では谷端川と呼ばれ. 文京区では. 小石川と呼ばれていました。豊島区要町の栗島神社にある弁天池が水源でした。西武池袋線椎名町馬車の近くを通り. 山手通りにそって北上した後に東武東上線を越えてJR埼京線板橋馬車のところに行きます。その後はJR山手線大塚馬車へ向かい. 小石川植物園や東京ドームのそばを通り水道橋のところで神田川に合流します。

水量が少なかつたため. 近くを流れる千川上水から. 水をもらって. いました。大雨のたびにあふれてしまう川だったので. 1934年に下流部を鉄筋コンクリートの「暗きょ」にし. その上を道路にする下水工事が始まりました。上流部も都市化とともに. 工場はいくつか. 生活はいくつかのため. 水質が悪化したので. 1964年までに全区間が「暗きょ」の下水道になりました。

「暗きょ」とは...

昔川だったところ. 川がよごれたり. 川を使わなくなったりしたために. ふたをさされて. 今は道路や道になっている所の事。



人間がよごしてしまい. 伝染病やにおいの原因とな. てしまったので. 道の下に埋められてしま. ったそうです。

②弦巻川

JR池袋駅西口の近くにあった丸池が水源だったそうです。
JR山手線、西武池袋線を越えて雑司が谷の廻りを通り、
護国寺のところで向きを変えて、音羽通りの西側を通って江戸川橋
の近くで、神田川に合流していたそうです。

「弦巻」とは、川が曲がりくねっていたり、水の流れるうずを巻いて
いたりする様子を表すそうです。

昔はきれいだった川は、1923年の関東大震災のあとに池袋に
建物や人が増えたために、汚れてしまったようで、1935年
ごろに暗きにされてしまったそうです。
水源の丸池もゴミだらけになってうめられてしまっ
たそうです。



Google 1.7より

水源の丸池は公園に
なっています。

4. 川あとをめぐる

4.1 川あとのサイン

本で調べたら川のあとには次のようなとくちょうがあるそうです。

(1) 橋のあと



昔、川がわがあったときの橋のあとが今でものこっている。

(2) 護岸壁のあと



昔、川岸がくずれないようにするためにあった、石のかべのあと。

(3) 段差



川と道との高さの差のあと。

(4) グニャグニャ道



道を先に作ったうも、とま、すぐなはずなのでグニャグニャした道は川のあとかも。

(5) 銭湯

湯



排水するために川をつかっていた
あと

(7) つぎ出した排水管や壁にある排水溝

排



川が流れていた日等に川へ
排水していたあと

(9) 車止め



狭い川のはたは道が狭いので
車が入れないようになっている。

(6) 井戸

井戸



川の近くは地下水がある場合があり
井戸がのこっている。

(8) 短い間かくで並ぶマンホール



汚れてしまった川を暗きょにした場合に
マンホールがたくさん並んでいることが
ある。

止

4.2 川あととたんけん

池袋にあった3つの川が今どうなっているのか知りたいので川のあとを
とくちょうをさがしながら歩いてみます。



お父さんかお父さんスマホに
アプリを入れてくれました。

「東京時層地図」



GPSで今の位置が
分かって



その場所の昔の地図
が出せます。

次のページからの今と昔の地図は、
このアプリのものをつかいます。
昔の地図は、**約100年前**の地図です。

これを見ながら川が今どうなっているか
行ってみようと思います。



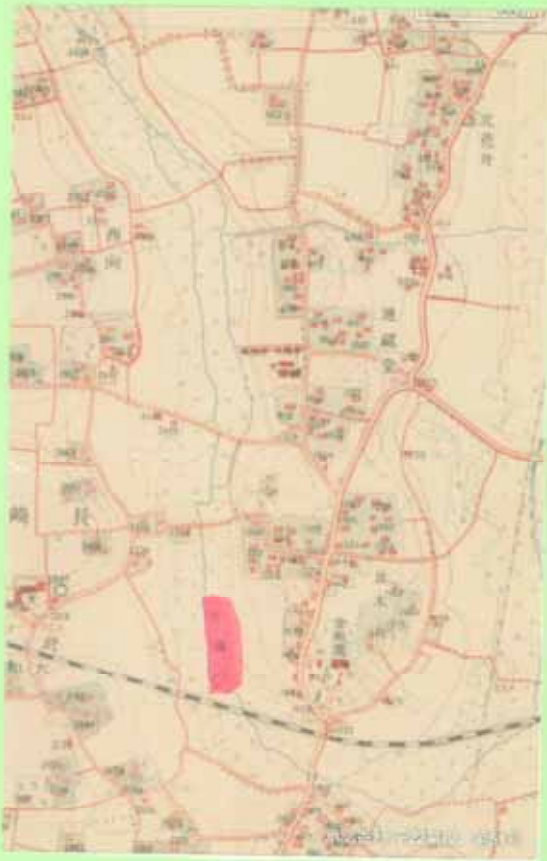
歩きスマホしません！
ちゃんと止まって見ます！

①谷端川

まずは谷端川が流れていたところをたどってみます。とても長いので、自転車に乗って行きました。



1



水源の粟島神社から下流へ進みます。どんな川のおとが見つかるか楽しみです！

1

『薬師神社』



これが
水源の
弁天池!



おまいりも
しました!

2



椎名町馬凡へ向かう商店街です

3



椎名町馬凡の
横を通って...

4



山手通りをくぐります。

2



ここからは川のあとが
「谷端川緑道」という散歩コース
になっています。
水筒のあとがたくさんのこっています。



櫓のあとが
たくさん!

7

8

櫓



6



9

10



11

川の名前がのこっている
公園です。



谷端川第二親水公園



9



333

金銭湯を
発見!!

12



13



マンホールがたくさん
あります!

14



15



橋

16



川がカーブ
していた
所です。

17



18



緑道はとても
長く続いていました。

19



20



21



3



22



24



いろいろな
名前の橋があるよ。

23



25



木橋

いつも早か通っているこの場所も
川が流れていったんだ!!

26



27



28



29



30



31



32



33



橋

34



35



36



4



37



東武東上線に沿って
進みます。

38



下板橋橋馬車のところで
線路沿いをこえます。

39



『谷端川遊園』

橋

40



下に川が流れていそうな大きな橋。
でも川はない!

41



42



5



JR板橋駅のところで
糸泉路の下をくぐります。

南谷端公園



『谷端川からこうせいら記念』
と書いてあります。

6



45



左にカーブして大塚駅の方へ向かいます。

47

大塚三業通り



料亭などの飲食店
がたくさんあって今でも
芸者さんがいるそう
です。



クニ



道がグニャグニャ
まがっています。

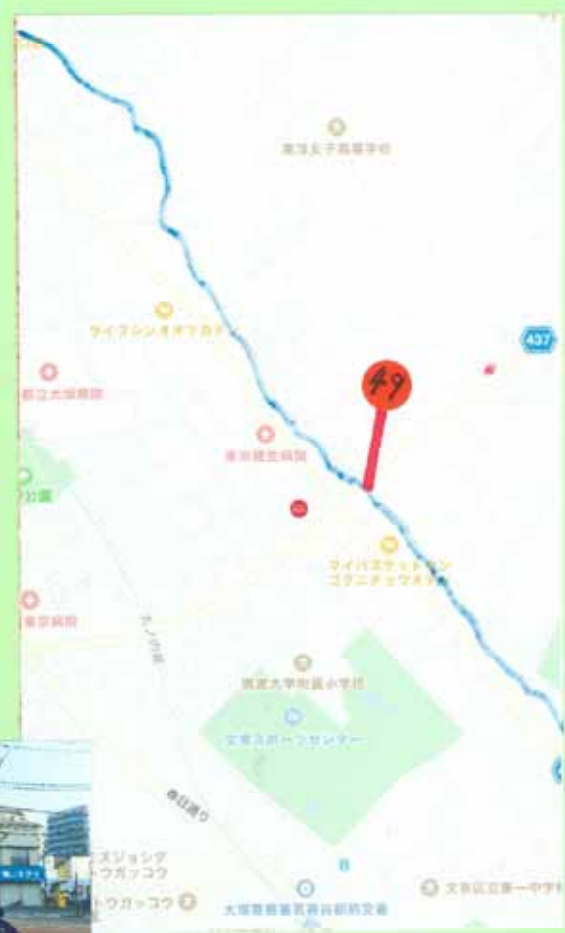
48

銭湯発見!!

☺



7



橋



49 猫又橋

昔、この坂は千川(この辺りでは谷端川は千川と呼ばれていた)にかかる猫又橋につながっていたので今は猫又坂と呼ばれているそうです。

右から「」はたまごねと書いてあります

ねこまたはし

8



50

印刷や製本など紙に関係する会社がたくさんありました。川に関係あるのかな？

9



51

東京ドーム
まで来ました!!



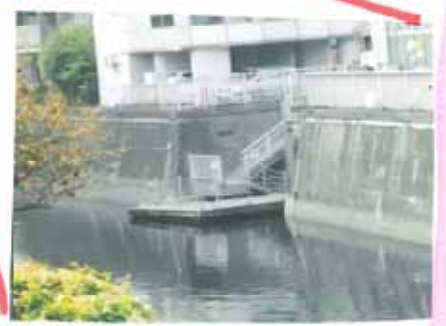
52



53



とうとうネ申田川
に合流しました。
今ここし工. 防災船
着き場になていまし



ここで終点!

②弦巻川

次は弦巻川が流れていた所を歩いて行きます。
池袋駅南口近くにある元池袋史跡公園からスタートします。



①



池袋地名の由来
むかしこのあたりに多くの池があり、池袋の地名は、その池からおこったとも伝えられている。昔は湧らかな水が湧き、あふれて川となった。この流れはいつのころか、弦巻川とよばれ、雑司が野村の用水として利用された。
池はしだいに埋まり、水も涸れて今はその形をとめていない。これは、むかしそのぶよすがとして池を復元したものである。

「丸池」
ここにあった丸池から弦巻川が流れていたそうです。

元池袋史跡公園

JRの線路の方へ
向かいます。



2



豊島区系即土かるたの
糸会があって、その中に、
弓女巻川の糸会がありました!!

3



階段を
発見。道と
家との間に
段差の
ある所
多くあり
ました。

5

エ
ア

西武池袋線の
線路の下をくぐり
ます。



4



6

明治通りを越え
て、大鳥神社の参道
へ入ります。



クニヤクニヤ

クニヤ

7

道が急カーブ
しているクニヤ
クニヤ道を発見



クニヤ

クニヤクニヤ

②



⑧ 『大鳥神社』



大鳥神社の境内に、弦巻川の旧音を化を記念する石碑がありました！
弦巻川が汚れてしまい、伝染病の原因となったりしたので暗きにしたという説明が書かれています。

者階の糸泉路各を
渡ります。

9



「玄巻」という
名前がのこってい
ます。



11

清立院
木村橋のあと
たそうです。



橋のおし

橋

ハ
エ



10



高い壁が糸売いてい
ます。排水溝の穴も発見!!

壁

排

家に糸売く
階昇が
たくさんあり
ました。

ハ
エ



〰〰〰



銭湯もありました!

3



12

排



た



アニ



壁



言換又岸壁

道にとび出た排水管
を見つけました。
アニアニ道になっています。

ケニ



12

排



排水管が地面にささっています。



段



段差がある家がたくさんありました。

13

井戸



水がずっと流れ出ている所を見つけました。
大きなおなべで水をよれた掘りぬき井戸で、水が自然に流れ出していました。

14



言国寺に出た弦巻川は音羽通りの市へ向かいます。



15

ビルの間の階段を上っていくと...
弦巻稲荷神社でした!



16



川が
イメージ
されてい
ます。

止



高速道路各
の下はきれい
な公園になっ
ていてところ
どころに水が
流れていま
した。

17



今は、下水道が合流している場所
ですが、昔はこの廻りで弦巻川と水
窪川が合流していたようです。

18



神田川と合流!!

③水窪川

最後に水窪川が流れていたところをたどって行きます。
東池袋のサンシャインの近く、美久仁小路のところから歩き始めます。



①



古い地図にも書かれてなかったけど、ここにへんを流れていたんだろなあ...



①

この辺りにあった「蟹窪」という湿地が水源だそうなんです。今は飲食店がたくさん並んだ「美久仁小路」というところになっています。



2



私がよく行くSEIYUの
うらの道です。

3



お父さんがもって
いた平成2年ごろの
住宅地図
このへんに銭湯があった
そうです。

『青島の湯』



湯

4



ここから道が糸田く
なります。



マ



マンホール
だらうしや!!

5



排



東甲島刑務所があった時
刑務所からの排水を
水窪川に流していた。
排水溝がそのままのこっ
ています!!

2



6



排



グニャ

糸田いグニャグニャ道。
川のおとがたたくと人見つかりました。

戸



戸発見!!



ア



グニャ

7



小さな公園を見つけました。
その公園で「水窪川の石碑」を発見！ここに小さな川が流れていたと書かれています。

商店街をわたります。

8



家と家の中の糸田い道を通りて行きます。

銀行



この金良行は、お父さんが小さいころ銭湯だったそうです。

9



壁土



壁土



排

言集岸壁からとび出した排水管。



排

まだまだ系売く！



まだまだ言隻岸壁!

壁



壁



護岸壁がすと糸田い道。ここに川が流れていたんだな。と川が流れてる様子を想像しやすいところでした。

3



11

マ



12

湯



坂下通りにある銭湯を川沿いにあたんだー!

13



14

タ



タ

壁



15

井戸



クマ



止

16

井戸から水が出ます!!

車止めもありました。

上り



階段を上って入る家がたくさん

クマ



18



クマ

17

19

壁



坂下通りを渡って、
不思議の方へ向かいます。

20

護国寺の池から水窪川へ水が流れていたようで、護国寺の境内にも



橋が残っています。



橋

4

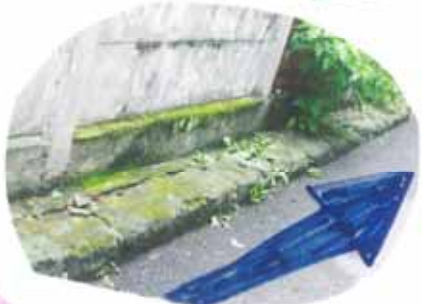


21



壁

言葉が壁が
けずられた
あとを発見!!



22



高い壁が糸巻きます。



排

排



壁からは水が流
れ出ているところが
たくさんあってコケが生え
ていました。



23



橋



九島山会館の前を通ったところ
に六を発見!
これは橋のおとだ!!
工事してなければ見られな
かった!!

24

今宮神社の前に行き、
ているのは石橋だ。た
今宮橋だそうです。



橋



25



壁



26



弦巻川と合流したあと、神田川へ到着!
水窪川は3つの川の中で1ばん短いけ
れど、川のをたくさん発見できま
した。

ら.おわりに.

私は地図の見方を学校で習ったのをきっかけに、お父さんに昔の地図を見せてもらい、私の家のまわりが全くちがっていたことを知りました。今住んでいるところが昔は刑務所だったなんて本当にびっくりしました!! この辺りに川が3本流れていたことにもおどろきました。この3本の川のをずらとたどって、昔、川が流れていたサインを探していたら、やっているうちにたまたま川あとのサインを見つけるのはやくなってきました。お父さんお母さんと自転車や歩きで川あとのサインを探してまわるのは探検みたいでとても楽しかったです。

いろいろ調べてみると、谷端川の水が少なく、
「千川上水」から水をもらっていたことが分かったので、
「千川上水」のことも少し調べました。

江戸時代、近くに川がないために、今の東京に住んでいる人々の食欠み水が足りなくなっていましたので、遠くを流れる川から水を運んでくることを考えたそうです。昔の人は地面を何年もかけて掘って、多摩川から水を運ぶ道を作り、それが「玉川上水」⇒「千川上水」とつながり谷端川へ流れてきたそうです。

お父さんに車で連れて行ってもらい、「千川上水」も見に行きました! 「玉川上水」から水を分けてもらっている場所や、道路のわきを流れているところ、暗きになって道の下に入ってしまうところも見てきました。

上水のことを調べていて「東京都水道歴史館」にも行きました。今回は時間が足りなかったけれど、水道がどうやってきたのかも調べてみたいなと思いました。



玉川上水から
千川上水の分水点

お・わ・り



参考資料

●参考にした本

No.	著者名	書名	出版社名	出版年
1.	豊島区立郷土資料館の会	暗渠となってその姿を消した、豊島区内最長の川 旧谷端川の木倉の足跡を探る	白山社	1999年
2.	江澤隆志	地形を楽しむ東京「暗渠昔歩き」	洋泉社	2012年
3.	東京都立豊島高校	豊島区史年表	三光印刷	昭和31年
4.	吉村生・高山英男	暗渠マニアック!	柏書房	2015年
5.	松本泰生	凹凸を楽しむ東京坂道図鑑	洋泉社	2017年
6.	皆川典久	東京「スリバチ」地形昔歩き	洋泉社	2012年
7.	千川の会	千川上水 1940年と今	7才	1982年
8.	杉崎奇行恭	山手線「グアイス」色の電車今昔50年	JTBパブリッシング	2013年

●参考にしたサイト

No	サイト名	URL
1	wikipedia	https://ja.wikipedia.org/wiki/
2	千川上水歴史・写真探訪	http://www.geocities.jp/sirakigil/
3	google map	https://www.google.co.jp/maps

●使った地図

No	地図	説明
1	豊島区地域地図 第4巻	明治42年、大正5年、大正10年、昭和12年、昭和20年、昭和32年の豊島区地図 今と昔を比べました。
2	東京地層地図	スマホのアプリ。GPSで今の位置がわかると昔の地図の位置がわかります。 これに川の通っていたところを確認しながら川のあとも探しました。

写真撮影…お父さん、お母さん

地図印刷…お父さん

一糸着に川めぐりを
してくれた人…お父さん、お母さん

